

プロジェクトのねらい

- 👉 豊かな人間性や社会性の育成
- 👉 課題を抱えた子どもたちへの教育の充実
- 👉 安心して学べる教育環境の実現

多様化する児童・生徒の学習ニーズに対応するため、一人ひとりの学習状況や環境に合わせたきめ細かな教育が求められています。

また、特別支援学校への入学を希望する障害のある児童・生徒が増加していることへの対応も急務となっています。

そこで、一人ひとりの生きる力を高める学校教育、支援教育の推進、児童・生徒が安心して学ぶ環境づくりに取り組み、次代を担う児童・生徒の豊かな人間性や社会性の育成を図ります。



パン屋でのインターンシップ

具体的な取組み

1 一人ひとりの生きる力を高める学校教育

- ☞一人ひとりの生きる力を高めるため、小・中学校を中心とした学習状況調査や実践研究を通して教科指導方法の工夫や改善を行うなど、確かな学力向上の推進に取り組みます。
- ☞多様化する生徒の幅広い学習ニーズに対応し、生徒の学ぶ意欲に応えるため、活力と魅力ある県立高校づくりを進めます。また、子どもたちの主体的な学校選びを実現するため、私立学校を含め、各高校の魅力や特色をアピールしていきます。
- ☞一人ひとりが、将来、社会人・職業人として自立していくことができるよう、インターンシップや職業技術校を活用したものづくり体験など、必要な能力や態度を育てるキャリア教育の充実に取り組みます。
- ☞子どもたちが科学の楽しさを実感できるよう、県内各機関で開催される体験機会の紹介や民間機関と連携した小・中学校向けの出前授業の実施などに取り組み、科学への理解を高める活動を推進します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 確かな学力向上の推進	県 市町村	学習状況調査と実践研究の実施		
② 活力と魅力ある県立高校づくり	県	学ぶ意欲に応える県立高校づくりの推進		
③ キャリア教育などの推進	県	キャリア教育の充実・推進		
④ 科学への理解を高める活動の推進	県、市町村 民間	科学体験機会の紹介、出前授業の実施		

2 障害のある子どもたちを育む支援教育の推進

- ☞特別支援学校への入学を希望する児童・生徒の増加に対応するため、横浜西部・藤沢方面特別支援学校や県央方面特別支援学校の設置及びスクールバスの計画的な配置などを進めます。
- ☞障害のある児童・生徒の自立と社会参加を促進するため、就労支援や進路指導などの支援教育を推進します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 特別支援学校の整備	県	横浜・藤沢方面 工事	横浜・藤沢方面 開校	県央方面 工事
		スクールバスの計画的な配置		
② 支援教育の推進	県	進路指導の充実、教育相談コーディネーターの養成		

3 児童・生徒が学ぶ環境づくり

- ☞個性豊かな次代の人づくりを担う高い指導力と意欲をもつ教職員の確保や育成を図ります。
- ☞生徒が安心して学べる環境を整備するため、「県立教育施設再整備10か年計画」（まなびや計画）に基づく耐震化・老朽化対策などに取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 高い指導力と意欲をもつ教職員の確保・育成	県	教員志望者養成講座、教職員研修の充実		
② まなびや計画に基づく耐震化・老朽化対策の推進	県	県立教育施設の耐震化・老朽化対策		